

令和4年度 産業経済部長「政策宣言」達成状況

産業経済部長 宮本 康博

○ 令和4年度重要事業

事業名	中小企業等への支援の実施
目標	新型コロナウイルス感染症の長期化により、経営に多大な影響を受けている中小企業や個人事業者に対して、ウィズコロナにおける事業の活性化に向けた支援の充実に取り組みます。
年度末達成状況	燃料費等の価格高騰の影響を受ける市内貨物運送事業者への支援を実施するとともに、射水市商工協議会が実施する「射水市消費喚起プロジェクト」に対する支援を行うなど、事業者支援やコロナ禍で落ち込んだ消費の喚起に取り組みました。
自己評価	市内商工団体と連携した経済対策を実施したことにより、市民をはじめ、幅広い業種等への支援が図られたと考えています。引き続き、経済状況や中小企業のニーズ、国や県の支援策の動向を注視しながら、中小企業等の支援の充実に努めます。

事業名	観光の振興と移住定住の促進
目標	「射水市観光振興計画」の見直し作業の中で、ウィズコロナ・アフターコロナにおける観光の多様化への対応や、観光施設の更なる活用など、具体的取組を検討します。 また、移住定住への支援を行うことにより、これまで以上に観光客や移住希望者に選ばれる地域づくりを進めます。
年度末達成状況	「食・景観・文化の魅力を活かした稼げる観光地域づくりを目指して」を基本目標とした「第2次射水市観光振興計画」を策定しました。また、移住希望者への市内案内や新たに移住モニターツアーを開催し、移住先としての本市の魅力発信に取り組みました。
自己評価	新たな観光振興計画の目標達成に向けて、関係団体等と連携を図りながら観光推進施策に取り組むとともに、移住促進については、好評だった移住モニターツアーの開催やSNSなどを活用し、移住先として選ばれるよう魅力発信に努めます。

事業名	持続可能な農林水産業の推進
目標	<p>水田農業におけるもみ殻を活用した循環型農業の振興や主食用米から園芸作物等への転換支援、水産業における資源管理型漁業の支援を行う等、いみずのブランド力向上による持続可能な農林水産業の推進に努めます。</p>
年度末達成状況	<p>農業では、もみ殻シリカ灰を活用した肥料の実証支援の実施や企業等が持つ技術と農業を結びつけ農業の成長化を図る「射水市アグリテックバレー構想」を策定しました。</p> <p>水産業では、ICTを活用した海洋情報観測機器の導入支援を行いました。</p> <p>また、物価高騰に対し農業者や漁業者等に緊急支援を行いました。</p>
自己評価	<p>農林水産業における環境負荷低減の取組や、スマート技術の推進による生産の省力化や効率化を図ることができました。</p> <p>引き続き、農林水産業が抱える課題解決と、経営安定化を図り、持続可能な農林水産業の推進に努めます。</p>